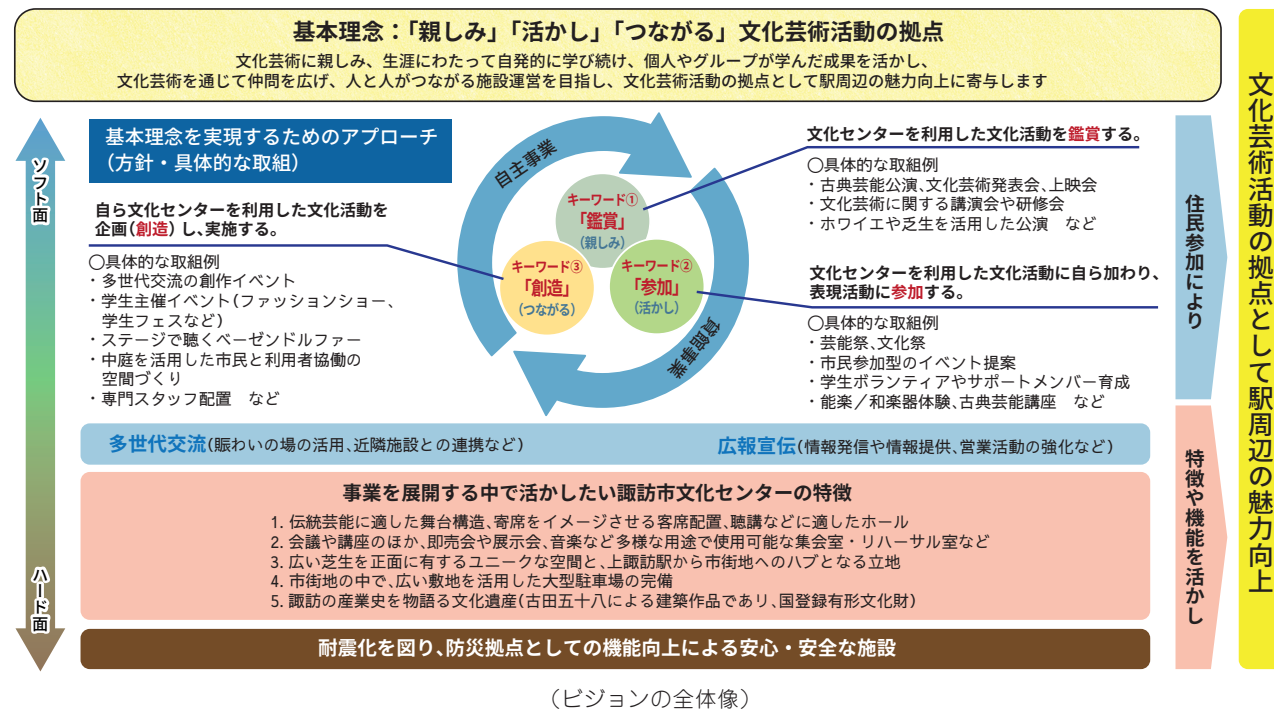


運営検討委員会の意見をもとに、 ビジョン・運営方針(案)を作成しました！

ビジョン

諏訪市文化センターの改修にあたり、市民や利用者および諏訪市文化センター運営検討委員会からの意見・提案を受けて、リニューアル後の文化センターのビジョンを設定しました。



文化芸術活動の拠点として駅周辺の魅力向上

住民参加により

特徴や機能を活かし

文化センターの未来を描く！ 諏訪市文化センター運営検討委員会

市は、リニューアル後の文化センターの活用等を検討するため、「諏訪市文化センター運営検討委員会」を立ち上げ、さまざまな検討を重ねてきました。任期終了までの2年間のあゆみをみなさんにご紹介します。



（委員のみなさん）

運営方針

① 伝統芸能など優れた文化芸術に親しむことができる拠点づくり

諏訪市文化センターの特徴を活かし、伝統芸能など多様かつ質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供することで、市民が文化芸術に親しむことができる拠点をめざします

② 市民の活動を活かしながら文化芸術活動を創造できる体制づくり

文化芸術活動に取り組む市民をサポートし、参加を促す仕組みや体制を整えながら、文化芸術活動を創造・提供できる専門スタッフの配置や育成に取り組めます

③ 誰でも気軽に立ち寄れ、人と人がつながる居場所づくり

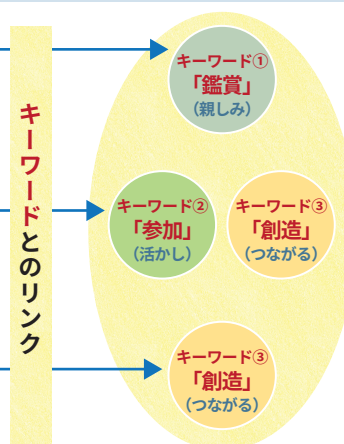
いつでも気軽に集うことができ、子どもや学生、子育て世代、お年寄りなど全ての世代の交流が生まれるような居場所をつくります

④ 文化財としての歴史的価値を体感できる環境づくり

諏訪市の誇る文化財としての価値を含めた魅力発信を強化し、全ての人とその価値を体感できる環境を整えることでシビックプライドの醸成につなげます

⑤ 防災拠点として安心・安全に活用できる施設づくり

広域避難所としての各種機能および物資を整備し、安心・安全で活用できる施設をめざします



目的は？

諏訪市文化センターのリニューアル後の運営体制や運営方針、自主事業や情報発信の在り方などを検討することを目的とした委員会です。本委員会でも出された意見は、新しい文化センターの活用等に関する検討に反映します。

構成メンバーは？

委員は14人以下で構成され、様々な立場から意見をいただきました。

- ・学識経験者
- ・文化芸術関係者
- ・園児または児童生徒の保護者
- ・市内高等学校の生徒
- ・教育関係者
- ・まちづくり関係者
- ・公募による市民

委員会の
詳しい内容は
QRコードを
チェック！



ビジョン・運営方針は、9月に実施したパブリックコメントで市民のみなさんからいただいたご意見を参考に策定します。結果は、後日広報すわや市ホームページなどでお知らせします。

【問い合わせ先】 生涯学習課文化センター ☎52-4141（内線582）

諏訪市文化センター運営検討委員会 ～2年間のあゆみ～

令和6年に立ち上がった運営検討委員会では、任期終了までの2年間で様々な視点から意見やアイデアをいただきました。
どんな流れでどんなことを検討してきたのか、委員会の2年間のあゆみをご紹介します。

委員会でいただいた
アイデアの詳細は
QRコードをチェック！



① 未来像を描く

3回のワークショップ
「やりたいこと」を出し合う



② アイデアを試す

ホワイエを使ったトライアルイベント
実際の使い方・賑わいを検証



③ 具体化する

専門家との意見交換
利用規則・料金体系などを検討



④ ビジョン・運営方針へつなぐ

様々な視点から議論
ビジョン・運営方針の素案を作成



検 討 内 容

回	日 程	行ったこと
1	R6.7.29	運営検討委員会の進め方・大規模改修の取組状況について
2	R6.8.30	WS①「生まれ変わる文化センターでやりたいこと、楽しみたいことは？」
3	R6.10.22	WS②「施設の将来像と事業展開を深掘りしよう！」
4	R6.12.17	WS③「ホワイエで開催できるイベントを企画し、実践しよう！」
5	R7.3.24	トライアルイベント「アオハル mini コンサート in 文化センター」の実施・検証
6	R7.6.10	専門家との意見交換「文化施設の活用と魅力発信について」
7	R7.11.10	賑わいスペースの使い方、利用規則・料金体系を検討
8	R8.2.5	運営方針・運営体制を検討
9	R8.3.24	ビジョン・運営方針、貸出区分を検討
10	R8.7.27	ビジョン・運営方針の策定に向けて総括



委 員 会 の 様 子

ワークショップ | 委員のみなさんのアイデアを可視化



トライアルイベント「アオハル mini コンサート in 文化センター」

出演者 110 人・観客 230 人・合計 340 人 | ホワイエの新しい使い方を検証



専門家との意見交換やビジョン・運営方針の検討



委員のみなさんからの想いやアイデアの一部をご紹介します！



若者・学生も主役に！

放課後や試験前の勉強場所、音楽・ダンス、文化祭、ファッションショーなど。
高校生が自分たちで企画・運営するイベントなどへの期待。

ホワイエ・芝生をもっと使いたい！

コンサート、展示、カフェ、キッチンカー、朗読、芝生を使ったコンサートや
軽スポーツ、夜間のダンス練習など、幅広い活用ができる場に。

世代を超えて気軽に交流できる場所に！

子どもから高齢者までが気軽に集まり、ワークショップや食事、遊びなどを通
して交流できる場に。

市民活動を支える運営に！

専門スタッフ、研修、市民グループ、ボランティアなどが活動を支える仕組み。
市民劇団やサポーターのような仕組みなどへの期待。

